



1

てもらい、自分の言葉に自信を持ってもらうのが狙いだ。授業は、自分の興味を持った記事を複数切り抜き、1枚のオリジナルスクラップ新聞を作成し、コメントを記入するという取り組みから始まった。この取り組みでは、周囲の興味、関心にもアンテナを広げ、互いの興味に関する記事を提供し合ったり、コメントを付け合ったりといった生徒たちの主体的に伝え合う姿が印象的だった。

また、語彙・読解力検定の学習に取り組んだ際には、生徒たちから「中学で勉強した内容だ」「今朝ニュースで聞いた」などといった声が挙がり、NIEの取り組みを通して、日常的に言葉を意識できる生徒が増えてきたと実感した。

モニターとして語彙・読解力検定を受検した際には、新聞語彙分野では全ての項目で全国平均を上回る結果となり、新聞を教材にし、語彙の学習をした効果が見られた。迫る大学入試改革により、実用的な国語が注目される今、NIEに取り組むことは大学入試対策にもつながるのではないかと考える。今後は、実践期間をさらに広げ、継続的に取り組むことでさらなる効果を期待したい。そして、生徒たちには、他者や社会と週に掲載します。

宮城県内のNIE実践指定校11校の担当教員が、活動や成果を報告します。各月第1

（聖和学園高校国語科教諭 山田如意）

語彙力の向上に効果

NIE実践指定校として本年度の2016年度は、1学年の総合学習と特別進学文理科コースでNIEを導入した。特別進学文理科コースの国語総合で実践した取り組みを紹介したい。

今回の学びの目標は二つ。

言葉を通して社会問題や自分の興味、関心に向き合えるようになること、言語感覚を磨き、自分の意見を発信するための語彙力、表現力を身に付けることだ。そして、新聞を教材として学ぶことで、どのような力が身に付くのかを生徒自身に実感してもらいたいと考え、語彙・読解力検定の学習も併せて取り入れた。偏差値と異なり、客観的には捉え難い語彙力を生徒たちに実感し

聖和学園高

3の4の1。太白区には同校三神峯キャンパスが、同法人には聖和学園短期大学と聖和幼稚園がある。

メモ 聖和学園高校薬師堂キャンパスは生徒1374人。戸井秀一校長。1930年創立。校訓は「和敬信愛」。仙台市若林区木ノ下



語彙・読解力検定を受ける生徒。結果は全国平均を上回った